

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

教育学部は、幅広い教養、豊かな人間性、実践的な指導力を兼ね備え、教育という視点から社会に貢献したいという意欲を持つ学生を求めます。

学校教育課程

学校教育課程では、本学の3つの教育理念、及び教育学部のアドミッション・ポリシーを踏まえ、次のような人材を求めます。

- ◆ 小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等の教員となる意欲と向上心を持ち、何事にも積極的に取り組み他者と協働しながら楽しく学修できる者
- ◆ 育成したい児童・生徒の理想像を常に追究し、未来を見据え、物事に果敢に挑戦する意欲を持っている者
- ◆ 小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等の教員となり、地域社会に貢献する意欲を持つとともに、国民を育てる職業に就くという自覚と責任感を持っている者

生涯学習学科

本学の3つの教育理念を踏まえ、生涯学習学科では、次のような学生を求めます。

- ◆ 生涯学習の支援・推進に関わる専門家・指導者となることへの熱意を持っている者
- ◆ 専門的知識や教養を習得するための基礎的な学力と高い学習意欲を持っている者
- ◆ 強い責任感を有し、社会人としてのルールを尊重し、より良い人間関係を築くことに努める者
- ◆ 学業に励むとともに、進んで文化・スポーツ活動、ボランティア活動などに参加する者

心理教育学科

心理教育学科では、具体的に次のような学生を求めます。

- ◆ 人の心や行動の「機能」や「特性」を理解することに関心を持つ者
- ◆ 自らの疑問を解明するために、主体的に学習し、探究しようという意欲と向上心、知的好奇心を持つ者
- ◆ 心理学の専門知識・技能を活用し、教育領域のみならず、家庭、地域社会、企業など幅広い領域において、他者の成長や心理的支援に関わりたいという熱意を持つ者

奨学生へのチャレンジができます！

総合能力入試[高大接続型]は専願入試ですが、合格者は以下の**1**～**3**の条件のもとで合格の権利を有したまま、奨学生入試に限り出願することができます。

- 1** 総合能力入試[高大接続型]の入学手続きを手續期間内に完了していること
- 2** 奨学生入試は、出願期間内にネット出願にて出願すること
- 3** 奨学生入試は、合格した学科にて出願すること
※生涯学習学科は同じ専攻

※ 振替等については、合格通知時に同封する「入学手続について」を必ず確認してください。
※ 奨学生入試の出願資格等の詳細は、「2026年度入学試験要項」を必ず確認してください。

奨学生入試

試験日	出願期間
2025年 12/6 ±	2025年 11/7 金 11/22 ±

詳細は「総合能力入学試験要項」を確認してください。

常葉大学 静岡草薙キャンパス

〒422-8581 静岡県静岡市駿河区弥生町 6-1
〈お問い合わせ〉入学センター
TEL 054-263-1126
E-mail nyushi@tokoha-u.ac.jp

公式サイト <https://www.tokoha-u.ac.jp>

受験生サイト
トコナビ <https://info.tokoha-u.ac.jp>

公式サイトは
コチラから▶



「トコナビ」は
コチラから▶



教育学部

2026

総合能力入試 [高大接続型] 入試ガイド

教育学部 ■学校教育課程 ■生涯学習学科 ■心理教育学科



常葉大学

高大接続活動に1回参加 ※2回参加してはいけません。

総合能力入試〔高大接続型〕とは

学力の三要素を重視し、高校時代の取組(教科の成績、諸活動の実績など)、専門分野に対する興味・関心、学科への適性、学びの意欲などを、多面的かつ総合的に評価します。高校での学びを大学入学後の学修に円滑につなげるために、教育学部が指定する「高大接続活動」に参加することが出願の条件となります。

2026年度 総合能力入試〔高大接続型〕スケジュール

※不測の事態が発生し特別措置を講ずる場合は、詳細を「トコナビ」の【INFORMATION】に掲載しますので確認してください。

STEP

1

高大接続活動Web申込開始

総合能力入試サイト

<https://info.tokoha-u.ac.jp/univ-admissions/classification/ao/>

必要事項を入力の上、送信してください。

《対象》受験者(高校1・2年生は申し込みできません)

2025 年

6/ 1 日

各課程・学科(専攻)の
高大接続活動
申込フォームは
右ページQRコードから

STEP

2

高大接続活動

《会場》静岡草薙キャンパス

高大接続活動の内容は右ページを参照してください。

教育学部の高大接続活動1回参加 高大接続活動参加証明書の発行

高大接続活動終了後、「高大接続活動参加証明書」を発行します。

2025 年

受講日 7/19 土

申込締切

7/14 月

受講日 7/27 日

申込締切

7/22 火

受講日 8/ 2 土

申込締切

7/28 月

受講日 8/ 3 日

申込締切

7/28 月

※締切日当日の受付は16:00まで

STEP

3

課題レポート作成

レポート用紙は『トコナビ』からダウンロード(学校教育課程、生涯学習学科、心理教育学科)

<https://info.tokoha-u.ac.jp/univ-admissions/classification/ao/#8>

出願書類に同封して提出してください。

レポート用紙は
コチラから▶



STEP

4

出願

必要書類を揃えて出願してください。

詳細は『トコナビ』にて総合能力入学試験要項を確認してください。

2025 年

8 / 29 金 ~ 9 / 11 木

消印有効

STEP

5

入学試験(面接)

※詳細は総合能力入学試験要項参照

2025 年

9 / 28 日

STEP

6

合格発表

2025 年

10 / 24 金

STEP

7

入学手続き

2025 年

10 / 24 金 ~ 11 / 14 金

STEP

8

入学前準備教育

学習意欲や目的意識を高め、4月からの学生生活をスムーズにはじめるために実施します。

詳細は『トコナビ』にて総合能力入学試験要項を確認してください。

高大接続活動について

志望する課程・学科(専攻)の高大接続活動に1回のみ参加し、課題レポートを出願書類に同封して提出してください。

学校教育課程

7/19 土・8/2 土

どちらかに参加



当日スケジュール

《会場》静岡草薙キャンパス

受付開始時間	9:15	集合時間	9:50
高大接続活動 (約65分)	10:00~11:05 ①グループワーク(約40分) ②グループ単位でのプレゼンテーション(約20分) (グループでのまとめ15分+発表5分程度)		

レポート用紙は「トコナビ」からダウンロードしてください。

授業タイトル

課題について話し合いグループワーク活動を通じて高め合う

担当教員

濱川 栄

授業内容

学校教育課程では、個の学びはもちろん、共同・協働的な学びでの教師力素地の育成を目指しています。授業の教材を自作することも多い教職ではより多くの目(多様な思考・判断・表現)が時に不可欠であるため、今回、課題解決のアイデアを議論しグループワークによる高め合いを体験することを通して、課程のカリキュラムの特徴について理解を深めます。また、思考・判断・表現の必要性を確認する上で、作成した作品に関して深めた事項をまとめてグループごとにプレゼンテーションをしてもらいます。

持ち物

糊、ハサミ、筆記用具

生涯学習学科〈生涯学習専攻〉

7/27 日・8/3 日

どちらかに参加



当日スケジュール

《会場》静岡草薙キャンパス

受付開始時間	8:45	集合時間	9:20
高大接続活動 (約100分)	9:30~11:30 ※適宜、休憩時間を設ける。 グループワーク(約50分)／ グループ単位でのプレゼンテーション(約50分)		

レポート用紙を配布します。(または、「トコナビ」からダウンロードしてください)

授業タイトル

社会や地域の課題についてグループワークを通じて考える

担当教員

鈴木 守

授業内容

「生涯学習」や「社会教育」は、社会や地域の人々が学び合う機会をつくり、学びを通じた人々のつながりをつくり、地域やコミュニティをつくり、社会や地域が抱える課題の解決のために人々をサポートする役割が期待されます。公民館や図書館、博物館などの生涯学習や社会教育の施設は、人々が学び合いつながりをつくる場として、社会教育主事や司書や学芸員は生涯学習や社会教育の専門的職員として人々の学びを支援しています。本体験授業では、社会や地域が直面する課題をどのように解決することができるか、グループワークを通じて考えます。各グループがプレゼンテーションを行う事によって、グループワークの成果を参加した全員で共有します。

持ち物

筆記用具

生涯学習学科〈生涯スポーツ専攻〉

8/3 日



当日スケジュール

《会場》静岡草薙キャンパス

受付開始時間	13:45	集合時間	14:20
高大接続活動 (約60分)	14:30~15:30 体験授業(50分)／課題レポートについての説明(10分)		

レポート用紙を配布します。(または、「トコナビ」からダウンロードしてください)

授業タイトル

スポーツの広がり

担当教員

木宮 敬信

授業内容

近年スポーツは、競技としてのスポーツだけでなく、「健康作り」「地域活性化」「生きがいの創出」など様々な側面で、その価値を高めています。「する」「みる」「支える」といった様々な関わり方の中で、自身の生活の中にスポーツを取り入れる人が増加しています。社会におけるスポーツの位置付けが変化していく中、スポーツそのものも変化してきています。こうした新たなスポーツの意義や役割について、それぞれの関心や将来像と併せて考えてみます。

持ち物

筆記用具

心理教育学科

7/27 日・8/3 日

どちらかに参加



当日スケジュール

《会場》静岡草薙キャンパス

受付開始時間	9:15	集合時間	9:50
高大接続活動 (約60分)	10:00~11:00		

レポート用紙は「トコナビ」からダウンロードしてください。

授業タイトル

心理学入門 ―大学で学ぶ心理学に触れてみよう―

担当教員

長屋 佐和子・中川 雄真

授業内容

心理学は私たちにとって身近なものとして興味を持たれますが、一般的に取り上げられるものは性格やカウンセリングという狭い範囲にとどまり、実はとても広い領域を扱っていることは意外と知られていません。この授業では「学問としての心理学」を紹介するとともに、何を学び、何を得ることができるのか、そしてそれらをどのように活かすことができるのかを一緒に考えていきたいと思います。「生活に役立つ学問」である心理学の可能性を十分に感じてください。

持ち物

筆記用具